

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和6年度 第1回 加須市下水道事業審議会
開催日時	令和6年8月2日（金） 午後2時から午後3時10分まで
開催場所	加須市環境浄化センター 2階 会議室
議長氏名	齊藤善孝会長
出席委員	齊藤善孝会長、花井毅会長代理 竹村弘委員、齋藤敏明委員、永田庄治委員、榎本彰委員、町田朗委員、 梅田正義委員、正能修一委員、輿石康男委員、西村洋三委員、 川畑久子委員、大信田美佐子委員、増田浩之委員
欠席委員	鈴木君恵委員
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状の交付</p> <p>3 市長あいさつ</p> <p>4 会長及び会長代理の選出</p> <p>5 議事</p> <p>(1) 第3次加須市公共下水道事業中期経営計画の進捗状況について</p> <p>(2) 川口地区の下水道整備について</p> <p>6 その他</p> <p>(1) マンホールカード及びマンホールコースターの作成・配布について</p> <p>7 閉会</p>
会議資料の名称	資料1 第3次加須市公共下水道事業中期経営計画の進捗状況について 資料2 川口地区の下水道整備について
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴者の数	0
説明者の職・氏名	上下水道部副部長兼下水道課長 小川 修一
事務局職員職・氏名	上下水道部長 柿沼 順、上下水道部副部長兼下水道課長 小川修一 同課主幹 矢島修、同課主幹 島田一博、同課主幹 江原義和 同課主任 金久保紀子

会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	なし

様式第3号(第8条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局(江原主幹)	開会
【委嘱状の交付】	
角田市長	委嘱状の交付
【市長あいさつ】	
角田市長	市長あいさつ
【会長の選出】	
仮議長(角田市長)	委員の互選により、齊藤善孝委員が会長に就任
【会長あいさつ】	
齊藤会長	会長あいさつ
【会長代理の氏名】	
齊藤会長	齊藤会長の指名により、花井毅委員が会長代理に就任
【会長代理あいさつ】	
花井会長代理	会長代理あいさつ
【議事】(1)第3次加須市公共下水道事業中期経営計画の進捗状況について	
事務局	事務局(小川課長)より説明
【議事】(2)川口地区の下水道整備について	
事務局	事務局(小川副部長兼課長)より説明
【質疑・意見】	
齊藤会長(議長)	ただいま事務局より議事資料についての説明がありましたが、ご質問やご意見をいただきたいと思います。
正能委員	資料12ページに経費回収率が令和5年度は71.1%となっているが、今後、経営が厳しくなっていった場合、下水道使用料金を値上げする考えはありますか。
事務局(小川副部長兼課長)	下水道料金については、旧1市2町でバラバラだったものを合併後に統一しております。それ以降、料金改定は行っておりません。現在、下水道管も含め施設が老朽化しており、経営状況も厳しくなつてきているため、川口地区の工事が終了後、ストックマネジメント計画を策定し、併せて、料金体系についても検討していきたいと考えています。
事務局(柿沼部長)	資料のとおり、現在、汚水処理費の70%しか下水道料金で賄えていない状況です。今後、具体的な数字を算出し、施設の老朽化に対する

	対応や災害等のための蓄えなど総合的に検討した上で、委員の皆さんのお意見もいただきながら、料金改定の具体的な検討に着手していきたいと考えております。
西村委員	資料9ページに大口使用者の滞納とありますが、大口使用者とはどういった方ですか。
事務局（小川副部長兼課長）	こちらは、企業名は公表できませんが、市内にある企業の経営状況が悪化したため、分割納付をしている状況であります。
事務局（江原主幹）	こちらの企業からは、完納を目指した支払計画書を提出してもらい、支払計画に基づいた分割納付の指導を行っております。
正能委員	資料6ページの処理区域内人口ですが、どのような捉え方でしょうか。戸数なのか人なのか。
事務局（小川副部長兼課長）	公共下水道の整備区域の人口を拾っております。
齋藤（敏）委員	資料6ページの水洗化率ですが、目標値も実績値も令和4年度より下がっている理由は何ですか。
事務局（小川副部長兼課長）	現在進めている川口地区では、工事が完了したエリアから順次供用を開始しております。従いまして、水洗化率の分母である処理区域内人口の方が、分子である水洗化人口よりも一時的に大きくなってしまうためです。
事務局（江原主幹）	令和4年度は第2次経営戦略に基づいたものであり、令和5年度は第3次経営戦略に基づいたものです。第3次経営戦略を策定するにあたり、数値の見直しを行ったためです。
事務局（柿沼部長）	処理区域内人口については、川口地区の人口が算入されているが、水洗化人口については、川口地区内で供用開始されたエリアに住んでいる方から順次下水道へ接続するため、どうしても後追いになってしまいます。川口地区的工事が完了すれば、接続する方も増えてくるので、水洗化率も伸びてきます。
西村委員	資料16ページに処理原価とあるが、県内の市でバラつきがあるが、その理由は何ですか。
事務局（柿沼部長）	処理原価については、施設の電気代や薬品代など、汚水を1m ³ 当たり処理するための費用であり、これは下水道管の長さや施設の規模によって変わってきます。下水道管の長さ、面積、施設の規模は各市で状況が違うため、処理原価にもバラつきがあります。
事務局（小川副部長兼課長）	県南にある例えば蕨市などの都市部は、市の面積はコンパクトで人口も多いため、処理原価は低く抑えることができている状況です。加須市のように県北にある市では、下水道管の長さに対し、接続する人口が少ないため、処理原価は高くなってしまいます。

【その他】(1) マンホールカード及びマンホールコースターの作成・配布について	
事務局	事務局（小川課長）より説明
【質疑・意見】	
輿石委員	私もカードとコースターをもらうため、各配布場所へ行ったが、騎西地域は土・日・祝日のみの配布のため、もらう側としては少し大変だと感じました。騎西地域では、県外ナンバーの車が多く、実物のマンホールを見て、写真を撮って、ということをされていたので、市のPRになっていると感じました。そういう意味では、実物のマンホールを写真で撮ってきた方に配布するとか、費用対効果を考えると、ただ配布するのではなく、市のPRに繋がるような配布方法をお願いしたいです。
事務局（小川副部長兼課長）	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
齊藤会長（議長）	ほかにご質問ご意見はございませんでしょうか。 それでは、議事は以上でございますので、議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。
事務局（江原主幹）	ありがとうございました。委員の皆様におかれましては、長時間にわたりまして貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。それでは、以上をもちまして、令和6年度第1回加須市下水道事業審議会を終了させていただきます。どうもありがとうございました。
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。	
令和6年8月20日	
署名 <u>齊藤善孝</u>	